

7. 修士論文の審査について

1) 提出日時

1月8日17時（9月修了予定の者については、7月8日17時）（時間厳守）

*当日が土・日曜日または祝日の場合は、その直後の平日とする

2) 提出書類

①学位申請書（様式1）：1部

②学位論文要旨（様式2-付表）：1部

③修士論文：3部

バインダーに様式2により表紙を貼付し、要旨（様式2-付表）及び修士論文を一緒に綴り提出する。

④学位論文審査及び最終試験結果報告書（様式3：氏名、専攻、論文題目のみ記載したもの）

3) 提出先

学務課大学院チーム

4) 修士論文発表会

1月下旬（8月上旬）に修士論文発表会を実施し、公開審査を行う。日時は決定次第、掲示する。発表時間は20分、質疑応答10分

5) 修士論文審査及び最終試験

- ・修士論文発表会後に、主査1名、副査2名による論文審査及び最終試験をリサーチ・ループリックを用いて行う。（40,41 ページ参照）

- ・開催日、時間などは、主査と相談のうえ決定する。

- ・最終的な合否は、3月上旬（9月上旬）に開催される看護学専攻会議で決定する。

- ・2月末（8月末）17時までに、永年保存用として、最終の修士論文及び論文要旨（様式2-付表）各1部を、紙媒体と電子媒体（PDF）により、学務課大学院チームへ提出する。（最終論文の保存用バインダーは、学務より配布）

6) 備考

- ・修士論文様式は、愛媛大学医学系研究科・医学部 HP から取得できる。

- ・10月中旬（7月中旬）に1階掲示板及びメールで「修士論文関連日程及び学位記記載内容の確認について」の連絡を行うので、学務課で「学位記記載内容確認シート」により、記載内容（氏名、生年月日等）に間違いがないか確認すること。

（学位記の再発行はできないため、必ず事前に確認すること。）

8. 修士論文審査基準

1) 研究の内容が看護実践の改善に貢献するものである。

2) 研究の目的が明確である。

3) 看護に対する意義が述べられている。

4) 先行研究が十分検討されている。

5) 研究目的に合った方法を用いて研究している。

6) 研究目的に沿って結果がまとめられており、記述方法が適切である。

7) 得られた結果が適切に分析され、研究目的に沿って論理的に考察が述べられている。

8) 研究の限界を認識し、その対処が述べられている。

9) 研究の実施、もしくは結果の公開において倫理的な問題がない。